

7月10日(日)

出航！海上自衛隊佐世保音楽隊♪いざ、垂水へ 瀬戸口藤吉翁を偲ぶ演奏会



郷土の先人、音楽の原点でもある行進曲の父「瀬戸口藤吉翁」を顕彰する演奏会。会場は垂水市文化会館で、開演は午後5時。入場料は無料。今回は5年ぶりに海上自衛隊佐世保音楽隊が出演！心に響く演奏を家族や友人と2時間たっぷり楽しもう。

【PR】パワフルでダイナミックな曲や、しっとりと聴かせる曲など、めったに聴けない海上自衛隊音楽隊の演奏。この機会にぜひ。

問い合わせ先 垂水市教育委員会社会教育課 ☎ 0994(32)0224

垂水市

7月23日(土)

夏の夜を荘厳に照らします 湯之元温泉とうろう祭り



太平洋戦争前後の時期に、盛大に行われていた「とうろう祭り」。平成15年から地域住民の手作りの灯籠で復活し、現在約500個の灯籠が真夏の温泉街の夜を彩る。温泉街のある湯田地区は、灯籠の幻想的な明かりを楽しもうと多くの見物客でにぎわう。また、特設ステージでは、郷土芸能や抽選会なども行われる。

【PR】花火あり、踊りあり、歌ありと時間の許す限り、灯籠で彩られた幻想的な空間をお楽しみください。

問い合わせ先 がんばろう湯之元会 ☎ 099(274)2151

日置市

EVENTS INFORMATION

イベント情報

7~8月

JULY >>>>>> AUGUST



7月16日(土)~17日(日)

1トンの巨大みこしが突っ走る 第47回霧島国分夏まつり



16日は午後4時からオープニングイベントが国分市街地で行われるほか、辺りが暗くなるころには6,000人が参加する霧島総おどりがある。17日は午後4時からみこしパレードやダンスバトル、午後7時40分からのフィナーレは約1トンの巨大みこしを担いでタイムを競う「国分御輿競争」で祭りを盛り上げる。

【PR】三味線の生演奏で一体となる「霧島総おどり」や、ふんどし姿の男たちが担ぐ「巨大みこし」。間近で見るその笑顔や華麗さ、迫力、感動を存分にお楽しみください。

問い合わせ先 同まつり実行委員会(霧島商工会議所内) ☎ 0995(45)0313

霧島市



館内に足を踏み入ると そこは天然温泉のシティホテル



宿泊に会議にどなたでも
ご利用いただけます

鹿児島県市町村自治会館(県庁前)

予約・お問い合わせ (099)-206-1010

<http://j-kaikan.net/>



8月6日(土)～7日(日)

九州で唯一の三尺玉花火が南海の夜空を彩る さつま黒潮「きばらん海」枕崎港まつり



2,500人を超す規模での総踊りや漁師なべの無料配布、^{かつお}鯉のさしみ大試食会、街を練り歩く大漁みこしなど、さまざまな催しで毎年大盛り上がりの南薩摩最大の夏まつり！7日には1万発の花火が南海の夜空に打ち上がるほか、フィナーレでは九州でも珍しい三尺玉の大花火も打ち上がる。さあ、港まつりへ出かけよう。

【PR】九州ではここでしか見られない三尺玉大花火。想像を超える大きさ、迫力を会場ですべて味わって！

問い合わせ先 きばらん海事務局 ☎ 0993(72)1072

枕崎市

7月30日(土)～31日(日)

会場に大きく映える花火の臨場感！ 第51回^{わどまり}和泊町港まつり



2日間にわたり開催され、島内外から多くの人でにぎわう「港まつり」。30日は笠石海浜公園で相撲大会が行われ、商店街周辺では前夜祭のパレードも行われる。31日は沖永良部島漁港内で海上競技が行われ、長浜特設ステージでは色とりどりの花火も打ち上がる。島民の活気あふれるパワーを感じてみては。

【PR】毎年恒例の町内一大イベント！目の前で打ち上げられる花火の臨場感は他ではなかなか味わえません。ご来島、お待ちしております。

問い合わせ先 和泊町商工会 ☎ 0997(92)0148

和泊町

8月20日(土)

今年もデッカクいきます！ 第11回かごしま錦江湾サマーナイト大花火大会



今や鹿児島市の夏の風物詩として定着している「サマーナイト大花火大会」を、今年も鹿児島港本港区にて開催。恒例のカウントダウンによる二尺玉花火の連弾や一尺玉花火の20連発など大迫力の花火はもちろん、音楽花火なども夜空を彩る。今年も最後まで目が放せない。

【PR】「がんばろう日本」と題した花火で、東日本大震災からの復興を応援するなど、鹿児島から元気を発信します。

問い合わせ先 サンサンコールかごしま ☎ 099(808)3333

鹿児島市

8月7日(日)

夜空いっぱいの花火に笑顔咲く 第33回ロケット祭



毎年、多くの人でにぎわう南種子町の夏の一大イベント「ロケット祭」が今年も開催される!! 若者らによる山車が勢いよく坂道を駆け上がり、色鮮やかな御輿が南種子町市街地を練り歩くほか、火縄銃の砲術流儀の披露や迫力満点の花火も打ち上がる。この機会に家族や友人と足を運んでみては。

【PR】間近で打ち上がり、夜空いっぱいに広がる大迫力の花火。ご家族やご友人をお誘い合わせの上、ぜひお越しください。

問い合わせ先 ロケット祭振興会(南種子町企画課内) ☎ 0997(26)1111

南種子町

<http://www.sankei9.com/>

新規に6ヵ月以上の購読申込みの方に

日本を愛するなら

産経新聞

九州・山口版 月額3,000円

ご購入の申し込みは
☎0120-34-3733



もれなく
プレゼント

櫻井よしこ氏 直筆サイン入り著書

7月23日(土)

いちき串木野市串木野地域中心商店街



串木野さのさ祭り

問 同祭り実行委員会(いちき串木野市商工観光課内)
☎ 0996(32)3111

県下三大市中流し踊りの一つで、毎年多くの人でにぎわう「さのさ祭り」。今年は23日に行われ、民謡「串木野さのさ」の調べに合わせて、多くの踊り手が市中を踊り歩く。飛び入り参加大歓迎！この機会に参加しよう。

7月16日(土)

※雨天の際は翌日に順延

南九州市知覧まち商店街



第16回知覧ねぶた祭

問 同祭り実行委員会(南九州市商工観光課内)
☎ 0993(83)2511

青森県で行われる「ねぶた祭」が間近で見られる！高さ5m、幅・奥行4mの勇壮な武者絵が描かれた巨大ねぶたなど7基が、夜の街を鮮やかに彩る。今年は「『地元メシ』グルメストリート」が行われるほか、地元の高校や企業から提供されたLEDライトを使用した「ねぶた」も登場。

7月30日(土)~31日(日)

長島町あづま海水浴場



2011サマーフェスティバル inながしま

問 長島町観光協会(長島町水産商工課内)
☎ 0996(86)1111

夏一番のにぎわいをみせる「ながしま」は今年も熱い！2年ぶりに開催されるフェスティバルは30日に芸能ショーや花火大会、抽選会などが行われ、31日はブリのつかみ取り大会やビーチバレー大会などが行われる。肉厚で脂ののった新鮮なブリを、この機会にゲットしよう。

7月24日(日)

志布志市志布志港旅客船埠頭

がんばろう東日本
がんばろう日本 復興支援 2011
志布志みなとまつり

問 同まつり実行委員会(志布志市商工会内)
☎ 099(472)1108

毎年、県内外から多くの観光客でにぎわう、志布志市の夏の最大イベント。今回は東日本大震災支援募金箱を設置するほか、さんふうわあクルージングをはじめ、志布志の港を満喫できる催しが盛りだくさん！打ち上げ花火で色鮮やかに彩られた夜の港をご堪能あれ。

8月13日(土)~16日(火)

十島村悪石島・口之島



悪石島ボゼ・口之島狂言ツアー

問 十島村経済課
☎ 099(222)2101

旧暦の7月16日、盆行事の最終日に現れる悪石島の「仮面神ボゼ」。ボゼは盆行事の幕引きの役割を担う神様で、今年は例年のボゼツアー(人数限定)に加え、口之島の狂言や郷土料理、島内観光、温泉入浴が楽しめる。まずは、お問い合わせを。

8月13日(土)

阿久根市阿久根漁港水揚げ場

第20回あくね
新鮮おさかな祭り

問 阿久根市水産商工観光課
☎ 0996(73)1211

阿久根港に水揚げされたばかりの新鮮な魚介類や水産加工品が、市価よりも安く販売される「おさかな祭り」。魚のつかみどりやステージイベントなども行われ、毎年大勢の買い物客でにぎわう。お目当ての品物をゲットできるかは、あなたの腕次第！

8月20日(土)~21日(日)

徳之島町井之川地区

いのかわなつめ
井之川夏目踊り

問 井之川夏目踊り保存会 会長 町田宅
☎ 0997(82)1210

県の無形民俗文化財に指定されており、この地区に受け継がれている伝統行事。五穀豊穰に感謝し、太鼓の音に合わせて、老若男女が一晩中踊りながら家々をまわる。独特な雰囲気漂う踊りの輪に、あなたも加わってみては。

8月16日(火)

薩摩川内市川内川河川敷開戸橋下流左岸

せんだいがわ
第53回川内川花火大会

問 川内商工会議所
☎ 0996(22)2267

九州でトップクラスの規模を誇る花火大会で、時間は午後7時40分から2時間。約10万人の観客が見上げる中、色とりどりの大小1万発の花火が、夏の夜空と川内川を鮮やかに彩る。特に、川内川に架かる巨大ナイアガラは壮観！迫力ある真夏の夜を家族や友人と楽しもう。

8月28日(日)~10月2日(日)

肝付町内各旅館および飲食店



第9回内之浦えっがね祭り

問 肝付町企画調整課
☎ 0994(65)2511

期間中は町内加盟店で伊勢エビの刺身やみそ汁などの定食が味わえる。また、8月28日は内之浦漁港の特設会場でオープニングイベントが開催され、伊勢エビのみそ汁の無料配布や、直売なども実施！プリアリとした食感がたまらない旬の伊勢エビを、この機会に味わってみては。

8月22日(月)

南さつま市玉手神社

たかはしじゅうはちど
高橋十八度踊り(ヨッカバイ)

問 南さつま市教育委員会生涯学習課
☎ 0993(53)2111

「夜着かぶり」からその名がついた「ヨッカバイ」は、水神を祭り、子どもたちに水の恐さを教える伝統行事。シュロの皮を頭にかぶり夜着を着た青年たちが地区内をまわり、子どもを見かけると笹枝で軽くたたいたり、カマスに入れたりする。神社境内では十八度踊りなども行われる。